

同窓会報

城 友

第 10 号

発行月日
平成 16 年 3 月 1 日

発行者 城友会(城西大学付属川越高校同窓会) 川越市山田東町 1042

TEL. 049-224-5665
FAX. 049-223-2371



校訓「報恩感謝」

来年、同窓会創設30周年!

●目次

会長・副会長挨拶	(2)
幹事会開催	(3)
城友会ホームページ	(4)(5)
「同窓会による講演会」	(6)
けやき祭の顔	(7)
インフォメーション	(8)


**第5回 同窓会総会
同窓会創設30周年記念パーティー**

のお知らせ

■日時 平成17年5月14日(土)

■場所 川越東武ホテル

※詳しくは8頁をご覧ください。



城友会設立

30周年に向けて

同窓会会長 大坂谷 良弘



城友会は昭和50年に発足以来、会員数も今年3月卒業の第30期生を加えて12,550名にまで成長します。そして同窓生は、有名大学に進学を成し遂げ、社会での活躍の場も、国内に留まらず世界へ広がっていること、大変に嬉しくまた心強く思っています。

さて、本会は来年4月で、設立30周年を迎えます。この間、名簿の作成、会報の発行、母校事業への後援など、種々の事業を行ってきましたが、近年の役員会では、会員相互の親睦、母校の発展を目的とする真の同窓会のあり方を考え、将来についての検討を重ねました。その中でも、同窓生に

よる講演会、幹事会の立ち上げ、ホームページの作成は、将来の同窓会活動へ繋げる大切な取り組みであったと考えています。

同窓生による講演会は、在校生を対象に、社会の第一線で活躍する同窓生に演者と成って頂き、将来設計を持った学校生活を送ってもらおうというものです。

将来、自分の夢が叶い、「城西川越を卒業して良かった」と感じてもらうこと、この気持ちが同窓会を支えると思います。

幹事会は、各卒業年度の代表者で組織され、様々な年代の意見が、同窓会運営に反映されるものです。私学とは良いもので、お世話になった先生方が、いつまでも母校で教鞭をとっていらっしゃるしやいます。恩師や部活動を共通点とし、先輩から後輩に受け継がれた伝統・精神は、世代を超えたお付き合いを可能にしてくれます。

ホームページは、同窓生

の懐古の場であると共に親睦の場です。これまでに築いた組織に、同窓生一人一人が「心」を通わせる為に、皆で作りに上げて行くアイテムです。

そして最後に、我々の城友会は、母校に対して寄せる想いはそれぞれとしても、母校を思う者が集い、「城西川越出身」の友情と、この心を形に表すことの出来る組織を目指したいと考えます。

*

ホームページ
立ち上げに際し

同窓会副会長 猪瀬 晴久



同窓生の皆さん、如何お過ごしでしょうか。副会長を務めております猪瀬です。振り返ってみますと、同窓会活動に、携わった昭

和60年前後は、やっと「ワイプロ」が普及し出したと言った覚えがあります。当時、パソコンというものが、インターネットという、個人向けの通信手段が、これほどまでに、広く一般に浸透するなどは、とても想像出来たものではありませんでした。現在、社会人はもちろん、学生の方々も、パソコンというものが無しには、生活が成り立たないと言っても過言では無いような気が致します。かく言うわたくしも、パソコンとインターネット無しには、とても仕事が出来ませんし(海運業であり、コンピュータ関連業種ではありませんが)、自宅に帰っても、文章の作成や、ネットによる海外の情報収集など、パソコンに向かうことのない日など、皆無と言ってしまうほどです。また、欧米などの常に時差の有る相手と、仕事等のやり取りをされている方にとっては、ネットの普及は「福音」であったことと思います。む

ろん、言うまでもなく、便利な反面、ウイルスメールやセキュリティと言った問題を抱えていることも事実です。しかし、どんなものにも、一長一短は有ると思いますし、個人的には、自らが対処して行かなければならないことであると思えますが、前向きが長くなりましたが、この度、念願のホームページを立ち上げることが出来ました。より広く同窓生の方々に情報を告知すると共に、通信費の削減を計り、限られた予算を、より有効に活用していくことを目指しております。今後皆さんとの交流の場を、ホームページへと移していきます。このホームページを意義のあるものとし、盛り上げていくには、皆さんからの情報提供等が、不可欠となります。是非積極的ご参加をお願い致します。同窓会を重んじて参りました、この城友も本号が最後となります。ありがとうございます。ありがとうございました。

第1回幹事会を開催して

城友会幹事長

清水良昭(4期生)

2003年6月21日(土)に城西川越高校会議室において、第1回幹事会を開催した。当日参加した同窓生は1、2、4、16、18、21、22、23、24、25、26、27、28、29期生で約20名である。協議した内容としては、今後幹事会を開催するにあたり、広く同窓生の意見を反映させるためには、同窓生各期の参加が必須であり、今回参加していない期や同窓会活動に積極的に協力してくれる幹事をいかに集めるかが協議の中心となった。そこで、現在オープンしている同窓会のホームページを利用したり、クラブ活動の繋がりを利用したりして幹事を広く募集するなどの意



幹事会の進行を考える

見が出された。また、各期には生徒会長やけやき祭実行委員長がいるため、それらの経験者に連絡をとって幹事を推薦してもらうことも良いのではないかとという意見も出された。幹事会は各期の意見を吸い上げより良い同窓会活動と母校への協力を行っていく組織である。会員一人一人の意見が

幹事を通して同窓会活動に反映されれば、同窓会がより身近な団体として感じられるのではないだろうか。今後2005年5月に同窓会30周年記念式典を予定しており、その企画、運営を幹事会が中心となり、同窓生に喜んでもらえるような

幹事会を通して同窓会活動に反映されれば、同窓会がより身近な団体として感じられるのではないだろうか。今後2005年5月に同窓会30周年記念式典を予定しており、その企画、運営を幹事会が中心となり、同窓生に喜んでもらえるような

の意見をもとにより良い同窓会活動が行えるように頑張っていきたいと思う。最後にありますが、現在幹事募集中です。同窓会活動に興味のある同窓生、自分ならこういう同窓会にしたいなど意見をお持ちの同窓生、参加でも意見でもけっこうです。同窓会が活性化され、より良い組織になるように協力宜しくお願

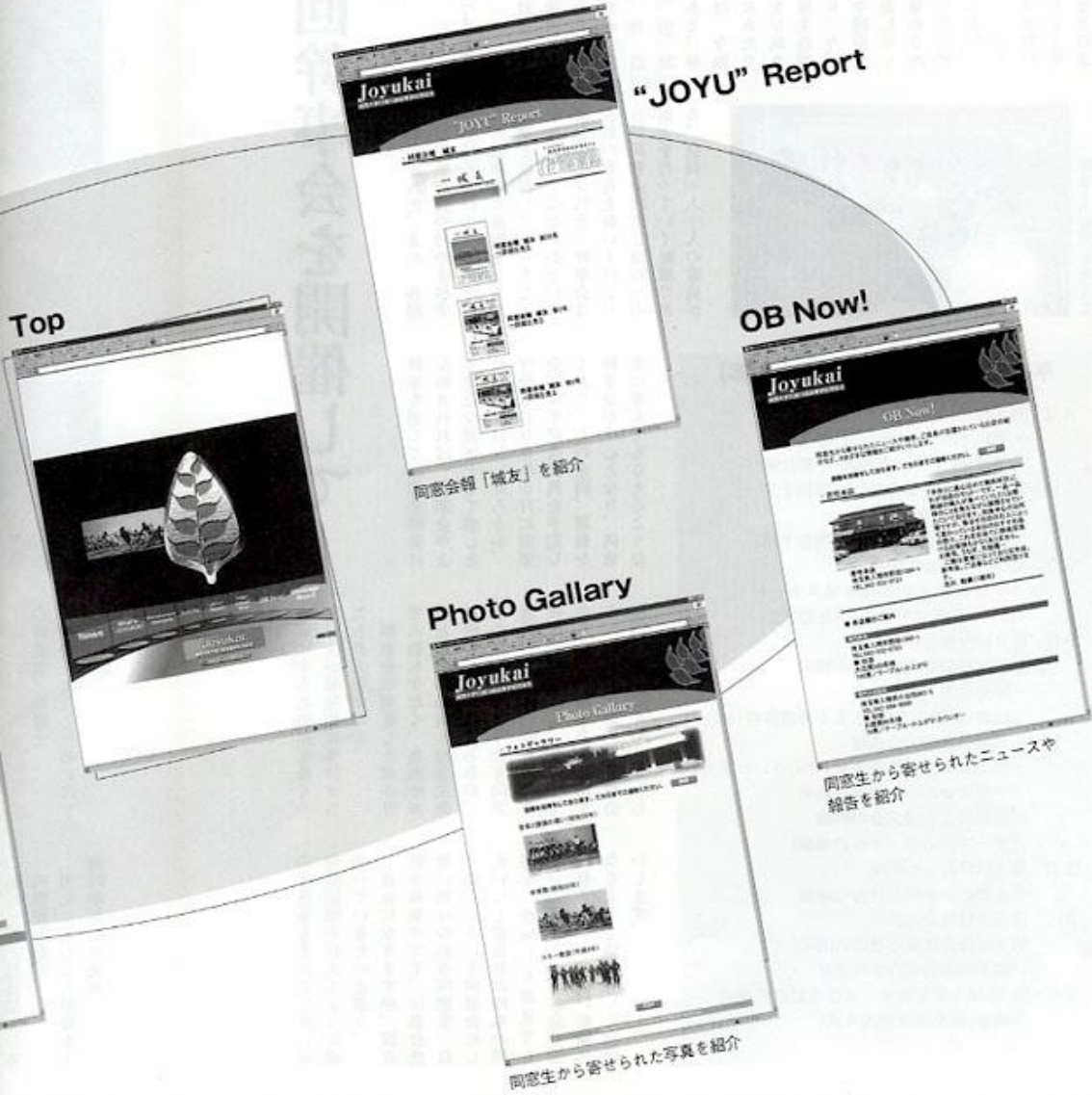
平成16年度 城友会活動計画(案)

- 4月 第1回役員会の開催
・平成14年度活動報告・収支報告
・平成15年度事業計画・予算計画
- 5月 第1回総会準備委員会の開催予定
総会準備委員会の発足
(第5回総会へ向け4回開催予定)
- 6月 第2回役員会の開催
「けやき祭」への参加準備スタート
(第29期生学年幹事・常任委員)
- 9月 第3回役員会の開催
第2回総会準備委員会の開催
「けやき祭」への参加
・起震車「なまず号」による地震体験(予定)
・英語部弁論大会共催
・物産展出店(『けやき君』せんべいの販売)
・手焼きせんべいの実演販売
同窓生による講演会の開催
(オープンスクールへの参加)
- 11月 第4回役員会の開催
第3回総会準備委員会の開催
- 2月 第5回役員会の開催
第4回総会準備委員会の開催
(第5回総会案内状の送付)
- 3月 第30期生学年幹事、常任委員の任命式
(第30回卒業証書授与式)

以上

ージ

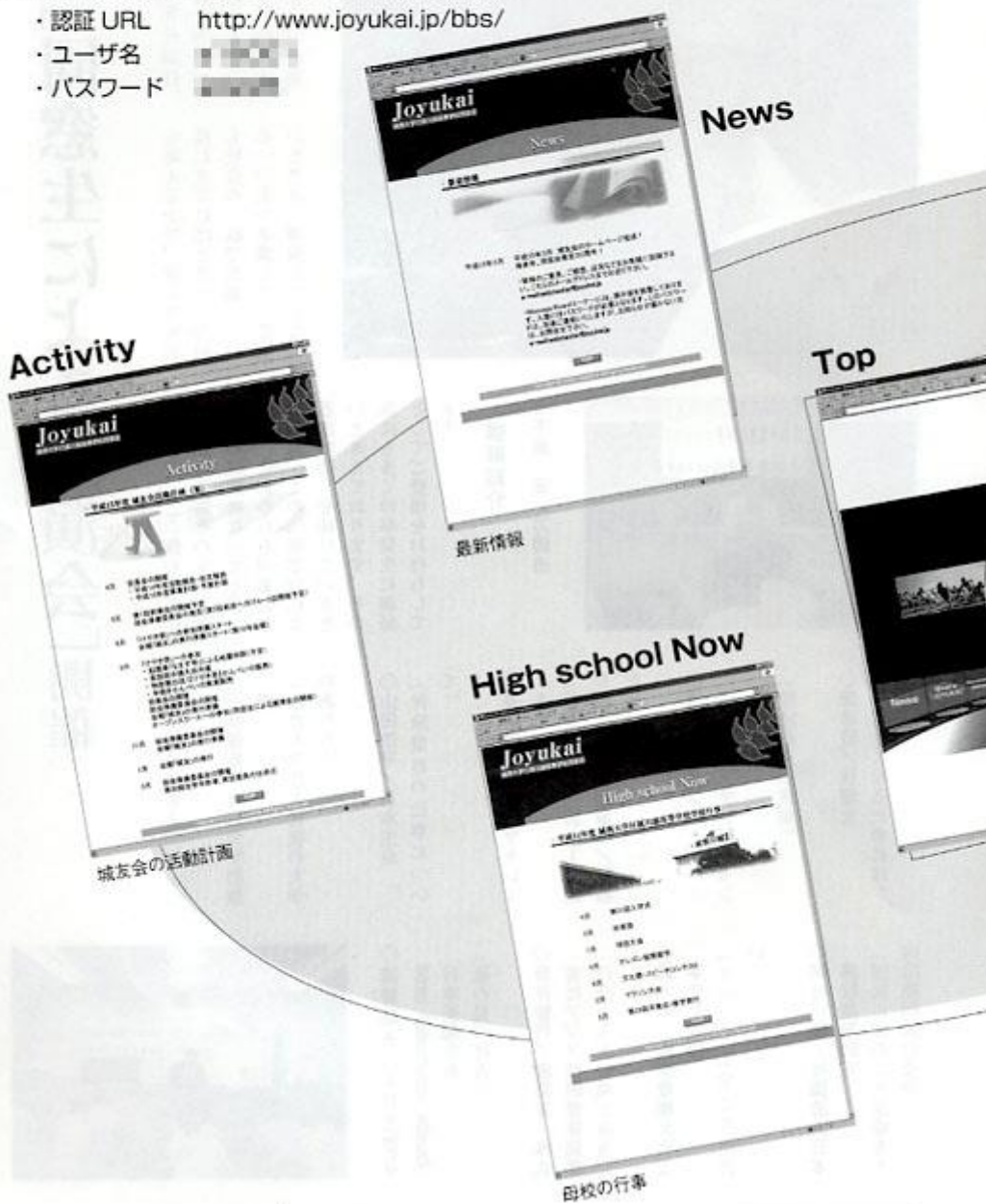
joyukai.jp



同窓会報「城友」▶城友会ホームページ

◆掲示板 (BBS) に入るときの ID とパスワード

- ・ 認証 URL <http://www.joyukai.jp/bbs/>
- ・ ユーザ名
- ・ パスワード



第2回「同窓生による講演会」開催

前年に続き、9月20日(土)と9月27日(土)にわたって「同窓生による講演会」を行いました。同窓会では在校生が輝かしい将来

を考慮の上で、少しでもお役に立てればと思いい、今回も社会の一端で活躍している一〇名の卒業生にご登壇いただき、講演していただ



きました。どの教室も在校生の目は真剣そのもの、活気ある講演になったと思います。これからも同窓会としては、この「同窓会による講演会」を続けていきたいと考えております。その為にも多くの卒業生に講師としてご登場をお待ちします。

講師紹介

◇下島 宙/刀鍛冶



「日本刀に生きる」

◇小林俊哉/東京大学助教
授
「国立大学法人化後の大学のあり方」

のあり方」

◇山田浩平/日本生命

「保険業界の仕事について」

◇有保徹哉/カワサキレールカー

「苦手だった英語を1歩乗り越えて米留学/就職を通して」

◇清水昭男/ブルームバーグ・P・テレビジョン & ラジオ

「経済報道の裏側」

◇新島敬/税理士

「税理士になるためには」



◇須賀昭夫/e p a (Eun. Pan. Photo. Agency) 日本支局長

「道の見つけ方」

◇新井智行/建築家、株式会社アジア技研営業部長

「社会と人生の楽しみ方」

◇鈴木剛/東京電機大学工学部助教

「ロボット工学との出会い」

◇朝枝一弥/社団法人日本病院薬剤師会

「国民に安心した医療を、病院薬剤師の使命」



今年も盛大に行われた
けやき祭



けやき祭の顔◎なまず号による地震体験

9月6日(土)、けやき祭が盛大に行われた。各方面から大人から子供までわが母校「城西の地」を訪れた。そして楽しんでいった。同窓会がけやき祭に初めて参加したのは、平成4年、大坂谷会長の発案と同窓会のメンバーの結束で「なま

ず号による地震体験」が実現する運びとなった。未知の震度7を体験し、恐ろしさを実感できるという点で毎年大好評。今やけやき祭の顔となっている。この成功は、川越消防署のご理解とご協力によることは言うまでもない。毎年、その年に卒業した同窓生が中心に作った衣装(はつぴやシャツなど)を着て「なまず号による地震体験」の運営に協力していることも忘れてはならない。同窓会も「なまず号による地震体験」と「けやき君せんべいの実演販売」などのけやき祭の参加だけで留まらず、新しい発想のもとで、みんなが楽しめて、ためになるイベントを考えてまいりたい。

同窓会報「城友」
廃刊のお知らせ
平成2年10月15日に創刊して以来、約14年間のうちで同窓会報「城友」も10号まで発行することが出来ました。残念ながら、この10号をもちまして「城友」の発行を終了させていただきます。「城友」制作にあたって、寄稿していただいた方々、取材にご協力いただいた教師の方々に深く感謝いたします。また、毎回愛読していただいた同窓生の皆さん、ありがとうございました。
同窓会報「城友」の発行は、卒業生、在校生に同窓会を意識してもらおうということが目的でした。卒業生の情報交換の場、母校の発展の様子を伝えることで、いつまでも城西出身の良き仲間という気持ちを持ち続け、将来、活動していく上でプラスにしてもらいたいという意味が込められた「城友」でした。今年からは、城友会のホームページがその役割を担っています。是非とも今まで同様、よろしくお願ひ申し上げます。

INFORMATION

インフォメーション

クラス会開催の予定、住所変更、ご意見など、城友会（城西大学付属川越高校同窓会）
皆様からのお便りをお待ちしています。 TEL. 049-224-5665 FAX. 049-223-2371 塩澤 力

予告

同窓会創設30周年記念パーティー

第5回城友会総会

- 開催日時——平成 17 年 5 月 14 日（土）（予定）
- 総 会——15：30～
- 懇 親 会——16：00～
- 会 場——川越東武ホテル（予定）
- 会 費——社会人 5,000 円 学生 3,000 円
※10名以上の団体参加へ2次会費補助（2,000 円／人）あり
- 総会議事——・平成 15、16 年度事業報告
・平成 15、16 年度収支報告
・役員承認
・その他
- 懇親会イベント——・30 周年記念「城友会ロゴマーク」の発表
・30 周年記念景品の贈呈（参加者全員）
・若手女性タレントによるトークショー・写真撮影会
・その他
- 参加申込——後日、参加申込用ハガキを発送します。
（ホームページからもお申込できます。）

30 周年記念総会ということで、
役員一同張り切って、多数の皆様のご参加をお待ちしています。

- ロゴマーク募集 | 城友会のロゴマークを募集しています。
詳細については、城友会ホームページをご覧ください。